

●この書目は、各道府県の読進協から寄せられた推薦を基にして選定したものです。本を選ぶ手がかりにしてください



辻村深月 かがみの孤城

● あなたを助けたい。不登校の少女が鏡の向こうの世界で出会ったのは——生きづらさを感じているすべての人に贈る物語。一気読み必至の著者最高傑作。

ISBN978-4-591-15332-1
1,944円 ポプラ社



住野よる か「く」「し」「ご」「と」

● クラスメイト5人の「かくしごと」が照らし出す、おたがいへのもどかしい想い。ベストセラー『君の隣をたべたい』の著者が贈る、共感度 No.1 の青春小説！

ISBN978-4-10-350831-1
1,512円 新潮社



青羽 悠 星に願いを、そして手を。

● 中学生のころ、4人の親友を繋げていたのは「宇宙」へのはてなき好奇心だった。一度は離れ離れになった彼らは大人になり、大切な人の死をきっかけに再会するが——。

ISBN978-4-08-771037-3
1,728円 集英社



ロート・レープ／新朗 恵(訳) ヒーロー 家族の肖像

● 父ヒーローが癌を宣告されたことをきっかけに、ばらばらな家族たちがはじめて歩み寄る。死ぬこと、生きること、愛すること、人生で大切なことのすべてがここに。

ISBN978-4-89013-771-8
1,620円 西村書店



伊東 潤 走狗

● 西郷を裏切り、大久保と国に身を奉じた男、川路利良。最下層の武家に生まれた川路は出頭のため走狗となる道を選ぶ——。激動の幕末～維新を描く歴史長篇。

ISBN978-4-12-004924-8
1,836円 中央公論新社



吉野源三郎 君たちはどう生きるか

● 勇気、いじめ、貧困、格差、教養…。昔もいまも変わらない人生のテーマに真摯に向きあう主人公のコベル君と叔父さん。歴史的名著が、読みやすい新装版で刊行！

ISBN978-4-8387-2946-3
1,404円 マガジンハウス



前野ウルド浩太郎 バッタを倒しにアフリカへ

● バッタ被害を食い止めるため、バッタ博士は単身、モリタニアへと旅立った。それが、修羅への道とも知らずに……。科学冒険(就職)ノンフィクション！

ISBN978-4-334-03989-9
994円 光文社



中満 泉 危機の現場に立つ

● 悲惨な現場で不条理な現実とどう闘ってきたのか。難民支援や貧困問題に取り組んだ経験を語る。国連軍縮担当事務次長として核軍縮に奮闘している中満泉の初著書。

ISBN978-4-06-220629-7
1,512円 講談社



国谷裕子 キャスターという仕事

● ジャーナリズムに新しい風を吹き込んだ〈クローズアップ現代〉。真摯に、そして果敢に、自分のことばで世に問いかけ続けてきたキャスターが、挑戦の日々を語る。

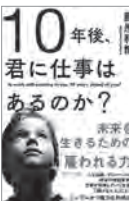
ISBN978-4-00-431636-7
907円 岩波書店



竹信三恵子 これを知らずに働けますか？

● 「バイトは休みが取れない?」「どこまで働く?と過労死する?」そんな学生の率直な疑問に答えます。仕事選び、賃金、労組など、働く人を守る基礎知識を大解説!

ISBN978-4-480-68985-6
907円 筑摩書房



藤原和博 10年後、君に仕事はあるのか？

● 人工知能、グローバル化、就活の地殻変動…。教育改革実践家の著者が、高校生に語りかけるスタイルで仕事が消滅していく社会で「稼げる大人」になる方法を伝授。

ISBN978-4-478-10188-9
1,512円 ダイヤモンド社



齋藤 孝 まねる力

● 厳しい現代社会を生き抜くためにもっとも必要なもの—それが「まねる力」だ! できる人のやり方を自分流にアレンジして、新しいクリエイティブを生み出そう。

ISBN978-4-02-273728-1
778円 朝日新聞出版



西原理恵子 女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと

● もうすぐ、大きな帆をあげて、子どもたちの船が漕ぎ出していく。人生という航路に絶対安全はないからこそ、いま、伝えておきたい。厳しくもハートフルな生き方指南。

ISBN978-4-04-104978-5
1,188円 KADOKAWA



山中伸弥・羽生善治・是枝裕和・山極壽一・永田和宏 僕たちが何者でもなかった頃の話しよう

● 京都産業大学での講演・対談シリーズ。どんな偉大な人にも、悩み、失敗を重ねた挫折のときがあった。彼らの背中を押してチャレンジさせたものはなんだったのか。

ISBN978-4-16-661118-8
756円 文藝春秋



植松 努 「どうせ無理」と思っている君へ

● NASAにも注目される町工場! 従業員20人の会社でロケットを作り、宇宙開発の夢を追い続ける著者が、大人にも子どもにも、すべての人に夢と希望を贈ります。

ISBN978-4-569-78640-7
1,296円 PHP 研究所



北山公路 マルカン大食堂の奇跡

● 「マルカン百貨店」が老朽化のため閉店。「マルカン大食堂」を愛してやまない市民が存続を模索。若者たちの草の根的運動を1冊の本にまとめたノンフィクション。

ISBN978-4-575-31254-6
1,404円 双葉社



田中慎弥 孤独論

● 「逃げる」は負けではない。孤独の中に身をおくことが、自分を取り戻す唯一の手段であり、成功の最短ルートだ。孤高の芥川賞作家による、窮地からの人生論。

ISBN978-4-19-864349-2
1,080円 徳間書店



アーサー・ビナード (編著) 知らなかった、ぼくらの戦争

● アメリカ出身の詩人アーサー・ビナードが、日本人の太平洋戦争体験者たちを訪ね歩き、戦争の実態と、個人が争いから“生き延びる知恵”を探ります。

ISBN978-4-09-388508-9
1,620円 小学館



池上 彰・佐藤 優

僕らが毎日やっている最強の読み方

「新聞」「雑誌」「ネット」「書籍」をどう読めばいいのか？
そこから「知識と教養」をいっきに身につける秘訣とは？
「2人の知の源泉」が、いま明らかに！

ISBN978-4-492-04591-6
1,512円 東洋経済新報社

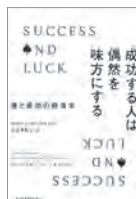


羽生善治・NHK スペシャル取材班

人工知能の核心

NHKスペシャル『天使か悪魔かー』の取材をもとに、
その先を描く。天才棋士が人工知能と真正面から向きあ
い、その核心に迫る、「人工知能本」の決定版。

ISBN978-4-14-088511-6
842円 NHK 出版



ロバート・H・フランク/月沢李歌子(訳)

成功する人は偶然を味方にする

「努力や才能は報われる」というのは幻想である—勝者の
共通点はないか。人気経済学者が成功にまつわる誤解
を暴き、偶然や運とのつきあい方を指南。

ISBN978-4-532-35723-8
1,728円 日本経済新聞出版社



島菌 進

宗教ってなんだろ？

なぜ宗教はあるの？ 宗教はほんとうに人を救うの？ な
ければよく生きられない？…… 質問形式で宗教を根っ
こから知り、いまの視点で考える入門書。

ISBN978-4-582-83751-3
1,512円 平凡社



キャロル・ヴォーダマンほか/山崎正浩(訳)

イラストで学ぶスタディスキル図鑑

学習計画の立て方から情報の調べ方、試験に関するテク
ニック、記憶力を高める方法、ストレスへの対処法まで。
かならず役立つ「勉強リテラシー」を身につけよう！

ISBN978-4-422-41417-1
3,024円 創元社



井手英策・宇野重規・坂井豊貴・松沢裕作

大人のための社会科

「反知性主義」が幅をきかせる時代において、私たちが
きちんと考え、将来を語りあうための共通の理解、土台
となりうる「大人のための教科書」の誕生！

ISBN978-4-641-14920-5
1,620円 有斐閣

若いひとたちが本を読まなくなったといわれて、
久しくなります。

若い人たちが本を読まなくなったという

年上のひとたちの言葉は、

若いときにこそ本を読むべきであったという、
後悔の言葉でもあります。

あなたのみずみずしい感性、好奇心、柔軟な思考、
そうしたものを豊かに持ち合わせている

〈若いとき〉に読書することは、

後の生き方に必ずや大きな実りをもたらします。

あなたが読書を日常のなにげない習慣にすれば、

思いもかけない幸せな「本との出会い」が

きっとやってくるにちがいありません。

公益社団法人 読書推進運動協議会（略称＝読進協）は、
読書の推進によって、わが国の文化の向上に寄与することを
目的として、昭和34年の「読書週間」を契機に、
図書館界と出版界の総意のもとに結成されたものです。
現在、全国40の道府県に読書推進運動協議会があり、
手を携えて読書推進運動を実施しています。
秋の「読書週間」、春の「こどもの読書週間」を主催し、
1～3月には「若い人に贈る読書のすすめ」、
9月には「敬老の日・読書のすすめ」を実施しています。
また、地域の読書グループ活動を支援するなど、
多彩な運動を展開しています。

図書館・書店印



「読書週間」のマーク

2018

すすめ

読書の

若い人に贈る

成人・卒業—新たな一歩を踏み出した
フレッシュユアあなたに

公益社団法人

読書推進運動協議会

〒162-0828 東京都新宿区袋町6

(日本出版クラブ会館内)

電話(03)3260-3071

FAX(03)5229-1560

http://www.dokusyo.or.jp